

津島市議会議員

ながや
長屋 やまと

ごあいさつ



略歴
1993年7月生まれ
名城大学卒業
総合アパレルメーカー勤務
衆議院議員 岡本みつのり 秘書

こんにちは。津島市議会議員の長屋大和です。
新型コロナウイルス感染症は終息するどころか感染が拡大し、津島市でも急増しています。

政府は3月をめどにワクチン接種開始を目標としていますが、それまでは引き続き三密を避ける新しい生活様式や、こまめな手洗いうがいをしっかりと続けていくことが重要です。また、感染された方におかれましては一日でも早い回復をお祈り申し上げます。



新年を迎え、気持ちを新たに津島市の課題にしっかりと取り組んでいきます。

困りごとに対する様々な支援策を探せます。

コロナ禍支援ナビ <https://corona.go.jp/info-navi/>



津島市議会 令和2年度 第4回定例会 長屋大和の一般質問

●今年度ハザードマップが新たに更新されるため、防災についてハザードマップの活用、防災教育について一般質問を行いました。

【質問】 前回のハザードマップと今回のマップで大きく違うところは何か。新しいハザードマップも全戸配付するのか。

【答弁】 平成28年4月作成のハザードマップとの違いは、令和元年、津波災害警戒区域の指定がされたことや、日光川水系の日光川、蟹江川、領内川において想定最大規模降雨である千年に一度程度の降雨による洪水浸水想定区域が公表されたことに伴う図面データの更新、また市町村が発令する避難情報、いわゆる警戒レベルの変更などの新しい情報を追加して作成するものである。また、新しいハザードマップは、令和3年2月末までに作成し、3月に全戸配付をする予定である。



平成28年4月作成のハザードマップ



【質問】 マップを更新する際に市のマイ・タイムラインを作成し配付する準備をしているが、このマイ・タイムラインとはどのようなものか。

【答弁】 マイ・タイムラインとは、住民一人一人の防災行動計画であり、台風や大雨などの災害時に自分自身が取る防災行動を時系列的に整理し、命を守るための避難行動を速やかに取れるように事前の準備をするものである。また、ハザードマップの配付に合わせて全戸配付をする予定をしている。

【質問】 ハザードマップの更新により通学路の変更はあるのか。また、まれに見る大雨等で通学路が冠水する箇所や、通学路で水路と道路の境が見えなくなる危険な箇所は、ハザードマップの更新に伴い、点検し対策を取るのか。

【答弁】 市内小・中学校に配付を行い、各学校において通学路の決定の参考にさせていただきたい。また、台風等の風水害のおそれがある場合は、小・中学校では、市教育委員会の指示に従い非常配備を行うとともに、児童・生徒には、学校から配付される台風・地震・集中豪雨等の非常時における登下校の基準に従い登下校をすることになる。

新たなハザードマップを確認し、通学路の安全確認を意識し、危険な箇所に近づかないよう指導するとともに、危険箇所の対策につきましては、関係部署と協議していくなどの取組を引き続き実施していく。



【質問】 ハザードマップを児童・生徒の防災意識向上のための教育に活用してみてもどうか。また、それぞれの家庭に合うマイ・タイムラインを作成し、児童・生徒とその家族で話し合い、作ってもらう機会を設けてみてはどうか。

【答弁】 防災学習の取組、避難訓練、防災訓練や学校行事などの機会を捉えて、関係課や関係機関と連携して活用していきたいと考えている。防災学習の取組、避難訓練や防災訓練などの機会を捉えて、各小・中学校に紹介していきたいと考えている。

〔津島市議会会議録 確定稿・未定稿の原文から抜粋〕

長屋やまとの活動にお力添えをいただける方を募集しています。

一緒に活動をしていただける方は後援会事務局までお問い合わせよろしくお願い致します。